

目黒区交通バリアフリー 推進基本構想

平成 16 年 3 月

目 黒 区

バリアのない移動経路を目指して

高齢社会の到来やノーマライゼーションの理念の浸透に伴い、だれもが住みなれた地域で、安全で快適な生活をおくれる人にやさしいまちづくりが求められております。

これまで区は、「目黒区福祉のまちづくり整備要綱」や「目黒区鉄道駅舎エレベーター等整備事業補助要綱」を定めて積極的にバリアフリーのまちづくりを推進してまいりました。

平成12年11月に施行された、「高齢者、身体障害者等の公共交通機関を利用した移動の円滑化の促進に関する法律(略称:交通バリアフリー法)」を契機に、今後一層のバリアフリー化を進めていくため、だれもが安全で快適に移動できる歩行空間のバリアフリーネットワーク化を推進することを目的として「目黒区交通バリアフリー推進基本構想」を策定いたしました。

本構想の策定にあたりましては、高齢者や障害者団体に対してアンケートやヒアリングによる調査を行うと共に、交通バリアフリー推進地区に選定した中目黒駅周辺地区、都立大学駅周辺地区、自由が丘駅周辺地区では、地域の方達の参加を得て意見交換を行う交通バリアフリー懇談会を設けました。懇談会の意見を基に、関係事業者により設置した協議会で実現に向けて調整しながら事業内容をまとめてまいりました。

今後は、本構想を具体化するため、区民、事業者、行政による連携を通じて、バリアフリー化の実現に向けた取り組みを行ってまいりますので、区民の皆様には一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本構想の策定にあたり、関係各位から多大なるご協力を賜りましたことを心より御礼申し上げます。

平成16年3月

目 黒 区

目黒区交通バリアフリー推進基本構想

目 次

第1 基本構想の背景と目的

1. 背景	1
2. 目的	4
3. 策定の経緯	5

第2 目黒区の現況と課題

1. 目黒区の駅の分布	6
2. 駅の乗降客数	6
3. 各駅及び駅周辺の概況と問題点	7
4. 課題の整理	13
(1) 駅のバリアフリー化	13
(2) 駅周辺の歩行空間整備	13
(3) 実現へ向けての取り組みの工夫	13

第3 基本的な考え方

1. 基本方針	14
2. 事業推進に向けた地区区分	15
(1) 交通バリアフリー推進地区	15
(2) 福祉のまちづくり推進地区	16
3. 推進地区の基本構成要素	17
(1) 施設設定	17
(2) 経路設定	17
(3) 推進地区の設定	17
4. 目黒区における特定事業と主要経路事業	19
(1) 特定事業	19
(2) 主要経路事業	23

第4 地区別構想

1. 交通バリアフリー推進地区の地区別構想	27
(1) 中目黒駅周辺地区	27
(2) 都立大学駅周辺地区	35
(3) 自由が丘駅周辺地区	42
2. 福祉のまちづくり推進地区の地区別構想	49
(1) 駒場東大前駅周辺地区	49
(2) 池尻大橋駅周辺地区	51
(3) 祐天寺駅周辺地区	53
(4) 学芸大学駅周辺地区	55
(5) 目黒駅周辺地区	57
(6) 武蔵小山駅周辺地区	59
(7) 西小山駅周辺地区	61
(8) 洗足駅周辺地区	63
(9) 大岡山駅周辺地区	65
(10) 緑が丘駅周辺地区	67

第5 実現に向けて

1. バリアフリー整備の進め方	69
(1) 交通バリアフリー推進地区	69
(2) 福祉のまちづくり推進地区	69
2. 事業の進め方	70
(1) 特定事業	70
(2) 主要経路事業	70
3. 特定事業の整備プログラム	71
(1) 中目黒駅周辺地区	71
(2) 都立大学駅周辺地区	76
(3) 自由が丘駅周辺地区	79
4. 事業評価および見直し	82
(1) 整備目標と評価	82
(2) 事業計画・基本構想の見直し	82

参考資料